

平成 18 年 9 月 29 日

各 位

株式会社 近畿大阪銀行

「モバイル渉外支援システム」の導入について

りそなグループの近畿大阪銀行（社長 桔梗 芳人）は、平成 18 年 10 月 2 日（月）より、日本ビューレット・パッカード株式会社（社長 小田 晋吾）が開発した、携帯電話による高い個人情報漏洩防止機能を備えた「モバイル渉外支援システム」（名称：e ビジット）を全店で導入いたします。

このシステムの導入により、お客さまの情報管理を店内用端末（パソコン）とともにモバイル端末（携帯電話）で行うことが可能となり、従来紙ベースで実施していた渉外担当者の行動管理も同端末で行うことが可能となります。これにより、現在、渉外活動で使用しているお客さまカード等の「紙」の管理資料は原則廃止され、**個人情報の保護、漏洩防止が図れます**。また、営業を担当する全渉外課員を中心とした約 1,000 名が専用のモバイル端末を携帯することにより、お客さまを訪問する際に**良質な提案営業が可能**となるとともに、渉外担当者の行動実績の蓄積、分析を行うことで効果的な訪問手法の開発も実現出来る見込みです。

近畿大阪銀行は関西 No.1 銀行に向け、積極的な提案営業を目指してまいります。

「モバイル渉外支援システム」の概要は下記の通りです。

名称	「e ビジット」（イー・ビジット）
導入日	平成 18 年 10 月 2 日（月）
導入店舗	全有人店舗（136 拠点）
導入対象者	営業を担当する全渉外課員を中心とした約 1,000 名
システム概要	<ul style="list-style-type: none">・市販の携帯電話を営業用端末として使用（当社が支給）・高いセキュリティと利便性を両立・携帯電話に情報をダウンロードさせるため、圏外でも使用可能・業務用携帯電話として使用し、私用電話としての使用を制限
セキュリティー機能	<ul style="list-style-type: none">・一定期間経過後のデータ消去による顧客情報漏洩防止機能付・遠隔操作により情報を削除・回収する機能付・通話先制限、カメラ制限による端末の不正行為防止機能付・担当外顧客情報の使用制限機能付
使用するモバイル端末	K D D I 株式会社の a u 端末

以 上

ご参考

「モバイル渉外支援システム」のモバイル端末（携帯電話）について

1. 携帯端末サンプル



2. システム構成図

